

福島国際研究教育機構（F-REI）

専門員（リサーチ・エンジニア：センシング）公募

概要	福島国際研究教育機構（F-REI）は、福島復興再生特別措置法に基づき、令和5年4月1日に設立された新しい研究機関です。福島をはじめ東北の復興を実現するための夢や希望となるものとするとともに、我が国の科学技術力・産業競争力の強化を牽引し、経済成長や国民生活の向上に貢献する、世界に冠たる「創造的復興の中核拠点」を目指しています。 そのため、本機構は、研究開発ユニットにおけるユニットリーダーを中核とした研究開発人材の確保と研究インフラ整備を最優先課題に据えながら、創業支援・企業との共同研究などの産業化機能、連携大学院や若者世代向け人材育成機能も段階的に発揮していく計画です。研究開発人材の確保に関しては、当初の外部委託等による研究実施から直接雇用やクロスアポイントによる研究開発人材確保への移行を順次進めています。 また、本機構は、「研究開発」と「産業化」を両輪とする新しい研究機関です。これに相応しい組織とすべく、基礎研究から実証研究、社会実装（知財マネジメント、スタートアップ支援等）までの一体的管理を適切に実施できるよう、研究者の研究活動の活性化や研究開発マネジメントの強化等を支える業務を行う高度な専門人材（専門員）が最大限活躍する環境を整えます。このため、研究員だけでなく、高度な専門人材（専門員）の採用を進めています。 その中で、世界最先端のセンシング技術を継続的に調査・評価し、本機構の5つの分野（ロボット、農林水産業、エネルギー、放射線科学・創薬医療・放射線の産業利用、原子力災害に関するデータや知見の集積・発信）への活用可能性を探索するとともに、研究者と協働しながら研究開発や社会実装を支援する専門員（リサーチ・エンジニア：センシング）を公募します。 専門員（リサーチ・エンジニア）は、研究者と対等にコミュニケーションし、先端的な研究開発基盤の整備・管理・運用を通して、実用化開発を行う人材です。
1. 職名	専門員（リサーチ・エンジニア）
2. 募集人数	若干名
3. 所属	研究開発部門
4. 勤務場所	F-REI 本部（福島県双葉郡浪江町）
5. 専門分野	・ロボット分野（機械工学、電気電子工学など）、農林水産業分野（農学、農業機械学、バイオサイエンス学など）、エネルギー分野（化学物理学、材料工学など）、放射線科学・創薬医療・放射線の産業利用分野（放射線科学、薬学など）、原子力災害に関するデータや知見の集積・発信分野（環境科学、社会システム工学、社会学など）の5つの分野及びこれらの分野を融合した研究開発活動におけるセンシング技術の活用や社会実装の支援に携わっていただきます。
6. 職務内容	今回の公募では、以下の業務に従事いただくことになります。 ※ 採用後、これまで培ってきた専門性や経験など適性を踏まえて、さらに職務内容（具体的な業務）を絞り込む予定です。 1. 先端センシング技術の現地調査・分析業務（国内外の研究動向の現地調査、トレンド分析、企業・研究機関とのコミュニケーションを通じた技術情報収集等） 2. センシング技術の導入支援業務（研究開発ユニットにおける活用ニーズの把握、研究者への活用提案、技術導入に係る導入方法の検討・調整等）
7. 応募資格	1. 上記の業務遂行に主体性、責任感を持って専従する意思を持つこと

	2. 修士相当の学位を有すること（博士の学位を有することが望ましい） 3. センシング技術の研究開発や調達に関する研究経験又は実務経験を3年以上有すること 4. 物理、化学、エンジニアリングに関する知見を有すること 5. 組織的な業務遂行に必要な協調性、コミュニケーション能力を有すること 6. 本機構の研究に関する基本的な知見と興味を有すること 7. これまでの実務経験で身につけた専門性を活かしながら、本機構の課題解決に向けた実務に積極的に取り組めること 8. 日本語および英語で円滑な業務遂行及びグローバルなコミュニケーションが可能であること
8. 採用日	2027年4月1日以降 ※ 採用日は要相談
9. 契約期間	次のいずれかによる。 ・テニュアの場合は、任期の定めなし。 ・テニュアトラックの場合は、3年。ただし、テニュア審査の上、無期雇用に転換、または契約期間を延長する可能性あり（能力、勤務成績、その他の事情を考慮し判断する）。
10. 試用期間	採用日から6か月間
11. 勤務形態	(1)勤務時間 8時30分～17時15分（12時00分から13時までの60分は休憩時間） ※ 必要に応じて正規の勤務時間以外の時間に勤務を命じることがあります。 ※ フレックスタイム制による勤務可。 ※ 原則、本部に出勤して業務を行います。テレワークで支障無く処理できる業務内容と上長が認める場合は、テレワーク勤務が可能。 (2)休日 土、日、祝日、年末年始（12月29日から1月3日まで） (3)休暇 年次有給休暇（在職期間に応じて付与） 病気休暇 特別休暇 (4)宿舎（有料） 希望に応じて宿舎の貸与あり。
12. 給与及び手当	(1) 給与 ・福島国際研究教育機構研究職員給与規程に基づく年俸制とする。 ・年俸は、固定給及び業績給とする。 ・固定給は、職員の能力及び経験並びに職務の複雑、困難及び責任の度等を総合的に勘案し、5,256千円～34,128千円の範囲で理事長が決定し、毎月、定額に分割して支給する。ただし、この固定給の額の範囲により難しい場合には、理事長が個別に決定する。 ・業績給は、固定給に職務の級に応じた支給率（12分の3または12分の4）を乗じて得た額に直近1年間の業績を踏まえて理事長が決定する成績率を乗じて得た額とする。なお、成績率は、業績が標準の場合は1.00とし、業績が標準を超える場合は1.00を超える率とし、業績が標準に満たない場合は1.00未満の率とする。 (2) 諸手当 福島国際研究教育機構研究職員給与規程に基づき以下を支給。 管理職手当、職務手当、扶養手当、地域異動手当、広域異動手当、住居手当、通勤手当、単身赴任手当、特殊勤務手当、超過勤務手当、休日給、夜勤手当、宿日直手当、管理職員特別勤務手当、寒冷地手当、在宅勤務等手当

	(参考) 福島国際研究教育機構研究職員給与規程 https://www.f-rei.go.jp/assets/contents/research_staff_salary_regulations_20260206.pdf
13. 社会保険等	健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労働者災害補償保険に加入。
14. 選考方法	書類審査後、面接審査を実施します。 ・書類審査 2026年12月下旬に実施予定 ・面接審査 2027年1月14日(木)、15日(金)、21日(木)のいずれかに実施予定 ※ 書類審査の結果、面接審査の対象となったか否かを連絡いたします。 ※ 面接は原則対面で実施いたします。恐れ入りますが、書類審査通過の際に対応できるよう、あらかじめ上記日程の予定調整をお願いいたします。 ※ 面接のための旅費及び宿泊費等は機構の負担とします(上限額あり)。 ※ 選考結果については、採否に関わらずメールにて御連絡させていただきます。
15. 応募書類と提出期限	応募書類は日本語(または英語)で記述のこと。 <提出期限: 2026年12月15日(火)17時まで> 1. 履歴書(様式1) 2. 研究開発等業績リスト: 研究開発業務における業績または、上記「6. 職務内容」に関連する業務の実績のリスト(任意様式) 3. 本機構での業務に対する抱負(Word形式、A4版1枚程度、任意様式) 4. 主体的に関与した研究開発等プロジェクトの概要: 「2. 研究開発等業績リスト」に記載した業績のうち、主たるプロジェクトについて、概要をパワーポイント1枚で説明(最大3つまで)。プロジェクトの目的・目標、実施期間、応募者の役割及び貢献、プロジェクトの成果、業績(アウトプット)、社会等への波及効果などを具体的に記載すること。任意様式) 5. 【任意提出】応募者について照会に応じられる方(様式2) ※ 応募書類における個人情報、選考手続き及び採用後の人事労務管理を目的として利用するものであり、第三者に開示いたしません。 ※ 応募書類については返却いたしません。
16. 送付先及び問合せ先	上記書類を1つのPDFに結合し、メールタイトル「【応募】専門員(リサーチ・エンジニア: センシング)公募」にて、下記アドレスにお送りください。 【問い合わせ先】 福島国際研究教育機構 研究開発推進部 研究開発企画課 Tel:0240-41-9967(課室番号) E-mail: F-REI_RAetc@f-rei.go.jp
17. 受動喫煙防止対策	敷地内禁煙
18. その他	上記の他の労働条件については福島国際研究教育機構職員就業規則によります。 以上の労働条件等については、本採用情報掲載時点のものであり、変更の可能性があります。
19. 募集者	福島国際研究教育機構